

「認知症になっても安心して一人歩きを楽しめるまちづくり」全国フォーラム ～町のみんが、ちょっと一緒にアクションを！～

★一人でも安心して出かけてられ、無事に家に帰ってこられるわがまちに

- ・外出先で戸惑ったり、場合によっては迷って家に戻れず行方不明になってしまう認知症の人が年々増えています。行方不明の件数は、全国で年間1万件以上にも上ります。
- ・この全国フォーラムは、安心して一人歩きを楽しみ、無事にわが家(住処)に戻ってこられるようなまちを、一緒につくりだしていくためのヒントを見つける集まりです。

★町のみんが、ちょっと一緒にアクションを！

- ・各自治体が、行方不明を防ぐために、見守りやいざという時に一緒に探すためのネットワークづくりなど、様々な取組みを活発に進めるようになってきています。
- ・それらの取組みが重要なことは間違いありませんが、それらと同時に、もしかしたらそれら以上に大切なのが、認知症の人が暮らしていく中で日々接点をもっている地域の様々な人たち（たとえば、いつも通る道筋やその周辺で暮らす人たち、その地域で働いている様々な仕事の人たち、そして通学や通園途中の学生さんや子どもたち等々）の存在です。
- ・一人ひとりができることはささやかでも、日々の中でそれぞれができることをちょっとずつ積み重ねて行くことで、一人での外出を楽しみながら落ち着いた暮らしを続けていくことができるようになった人が各地で増えてきています。
- ・また、一人だけでやるのではなく、地域の様々な立場の人たちが出会い、つながりあって力を合わせることができると、思いがけないことが展開します。絆や安心感が深まり、認知症の人が自然と地域の中で見守られながら、お互いが楽しさや元気を高めあっているような光景も各地でみられています。
- ・この全国フォーラムでは、「ちょっとできることから」「ちょっと一緒に」取り組んでいる様々な立場の人から実際の報告をしていただきます。一人ひとりができることは何かを一緒に考え、ふだんの暮らしの中でそれぞれの人が、(小さな)できることを見つけて、具体的に動き出していきましょう。

★本人の底力はすごい！ 外出を楽しみながら、地域の中でよりよく暮らしていけるように

- ・認知症の人一人ひとは、その人ならではの思いと力を秘めています。今回の全国フォーラムでは、自分なりの工夫を重ねながら一人での外出を続け、暮らしや活躍の幅を広げている本人が体験を語って下さいます。
- ・それを参考に、身近にいる認知症の人一人からでも、その人なりの思いと力を活かして、地域の中でよりよく暮らしていけるよう、一緒に「何か」を始めていただければ幸いです。

